

災害子ども支援センター ニュースレター

第2号



<2014年4月>

発行：災害子ども支援ネットワークみやぎ
センター所在地：仙台市宮城野区幸町 4-7-2
みやぎいのちと人権リソースセンター1F
電話：022-292-5290
MAIL：saigai_kodomo@yahoo.co.jp
WEB：http://saigai-kodomo.org/

東日本大震災から3年がたちました。震災の風化が懸念される中、皆様から寄せられるご支援に励まされております。先日は西日本で大きな地震がありましたが、皆様に被害はなかったでしょうか。地震国の日本ですので、いつどのような災害に見舞われるか知れない私たちです。防災計画等で私たちの経験が役立つようでしたら、いつでもお声がけください。

(災害子ども支援ネットワークみやぎ 代表世話人 小林純子)

<災害子ども支援センター近況報告>

■2月の記録的大雪

2月初旬、全国的に記録的な大雪となりましたが、仙台も35cmの積雪となりました。大渋滞の中、やっとの思いでセンターにたどり着きましたが、駐車場に車が止められない状態で、ほとんど一日雪かきをしていました。途中で力余ってプラスチックの雪かきが壊れてしまい、買いに行ってもどの店も売り切れ。その時思い出したのが「サニーの会」の皆さんのことでした。いつもセンターで必要なものを問い合わせさせていただいているので、少し遠慮しながらもお願いしてみたところ、すぐ送ってくださるとのこと。翌日には、ピカピカの用途別のスコップが届きました。おかげでセンター前の通路もきれいに除雪ができ、利用する方にも安心して来ていただけるようになりました。



必要度が高い物資の例

■物資支援について

最近では寒さ・風対策の物資に多くの需要がありますが、子どもの古着、おむつやおしりふき、ナプキン、手洗い洗剤、BOXティッシュ、文具類は季節に関係なく毎回お持ちになる方がいます。アレルギーや障害のあるお子さんには、必要なものを問い合わせくださる方々をお願いしたり、皆様からのご寄付で購入するなど、個別に対応して感謝されています。

■復興住宅について聞こえてくる声

物資をお渡しする際に、被災者の方の近況を生の声として聞いています。復興住宅への申込み・抽選、集団移転、自立再建や家族・子ども、悩みや迷っていること、嬉しかったこと、悲しかったこと等、色々なこととお話していただきます。最近の話題は、復興住宅・集団移転・自立再建についてのことが多いのですが、特に復興住宅は自分たちにとっては家賃が高いので入れないという話をよく聞きます。仮設住宅入居中は家賃が行政負担なので、その分を貯蓄しておいて今後役に立てばよいという考え方もありますが、貯金額よりも今後払い続ける家賃が上回れば復興住宅入居は厳しいという結論になってしまいます。仕事がない、職場が流されてしまった、危険区域で職場を再建できない、一家の大黒柱の病気になった、契約社員やアルバイト扱いで低所得のため貯金額が少ない等々、困難を抱える方が多いのが現状です。

■今後の見通し

H26年1月現在、宮城県全体では36,997戸の仮設住宅に88,006名が入居しています。仙台市では9,213世帯が仮設住宅に入居しており、やっとな今年4月に完成予定の6か所538戸の復興住宅の抽選が始まりました。この数は仙台市の建設予定の5%です。全ての方が仮設住宅から出られるまでには、まだまだ時間がかかりそうです。なかなか進まない復興と益々広がる格差、支援はこれからが本番だと感じています。皆様のあたたかいご支援に、センター利用者の方々からも本当にありがたいと感謝の言葉をいただいています。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

(災害子ども支援センター スタッフ 高橋 由紀)



<親子クリスマス会に参加>

12月18日と23日の二日間に仙台市内で行われた「親子クリスマス会」(NPO法人チャイルドラインみやぎ主催)に、災害子ども支援センターを利用している親子にお声がけしたところ、全体で二日間のべ50名近くの参加者のうち、13名(5世帯)のセンター利用者が参加してくださいました。



18日(木)は乳幼児対象でクリスマスリースと割り箸鉄砲の工作、23日(月)は小学生対象で、サンドイッチを作ってみんなで食べた後、クリスマスカード作りを行いました。震災後3年となる時期であり、皆さんの状況は様々でしたが、普段は個別にセンターにいらしている方たちも、こうして一つの場所に集まれる時間を持てたことで、楽しんでいただけたようです。子どもたちも元気いっぱい、工作をしたり料理を作ったり、空き時間には走り回ったりと、盛り沢山のクリスマス会となりました。

災害子ども支援ネットワークみやぎに物資やご寄付をくださった皆様をご紹介します

(2013年9月~14年1月、順不同)

■2013年9月

- ・マミーグリーンクワイヤマゴスペル様
- ・日向綾子 様/東京都
- ・サニーの会 河野寛子様/京都府
- ・柳川春子 様/福岡県
- ・藤本慧恵 様/福岡県
- ・小野洋次郎 様/福岡県
- ・大賀薬局 様/福岡県
- ・川本修作 様/福岡県
- ・入江俊之 様/福岡県
- ・仲上祥世 様/福岡県
- ・東流社 様/宮城県
- ・ベアーズ 様/宮城県
- ・中村凱一 様/東京都

■2013年10月

- ・米川理恵 様/茨城県
- ・松枝医院 松枝真美子 様/福岡県
- ・サニーの会 河野寛子様/京都府
- ・柳川春子 様/福岡県
- ・藤本慧恵 様/福岡県
- ・小野洋次郎 様/福岡県
- ・大賀薬局 様/福岡県
- ・川本修作 様/福岡県
- ・東流社 様/宮城県
- ・ベアーズ 様/宮城県
- ・中村凱一 様/東京都

■2013年11月

- ・高橋恵美子 様/福岡県
- ・柳川春子 様/福岡県
- ・小野洋次郎 様/福岡県
- ・川本修作 様/福岡県
- ・東流社 様/宮城県
- ・中村凱一 様/東京都
- ・サニーの会 河野寛子様/京都府
- ・明治安田生命 山形支社 様/山形県
- ・武居章子 様/東京都
- ・藤本慧恵 様/福岡県
- ・大賀薬局 様/福岡県
- ・荒川 邦子 様/福島県
- ・ベアーズ 様/宮城県
- ・廣川すが子 様/大阪府

あたたかいご支援、
本当にありがとうございます
ございます



■2013年12月

- ・柳川春子 様/福岡県
- ・小野洋次郎 様/福岡県
- ・藤本慧恵 様/福岡県
- ・川本修作 様/福岡県
- ・松崎美也子 様/京都府
- ・本橋亜矢子 様/東京都
- ・坂本雅子 様/埼玉県
- ・池田百合子 様/佐賀県
- ・木住野紀子 様/東京都
- ・村田薫 様/大阪府
- ・東流社 様/宮城県
- ・茨城県ユニセフ協会 様/茨城県
- ・サニーの会 河野寛子 様/京都府
- ・幸代助産院 堀切 幸代 様/京都府
- ・福田泰子 様/東京都
- ・上田 様/京都府
- ・大賀薬局 様/福岡県
- ・金安英実 様/京都府
- ・森下恵美 様/福井県
- ・慈勝寺 様/東京都
- ・杉本康子 様/静岡県
- ・中村凱一 様/東京都
- ・仲上祥世 様/福岡県
- ・ベアーズ 様/宮城県
- ・エスアイキョウトーヤヨイ様

■2014年1月

- ・松本浩志 様/宮城県
- ・小野洋次郎 様/福岡県
- ・鮎沢美佐子 様/東京都
- ・ベアーズ 様/宮城県
- ・イオン心をつなぐプロジェクト佐々木 様/宮城県
- ・ベネッセグリムスクール本部 戸津奈央子 様/東京都
- ・日本経絡かっさ促進会 瀧口真由美 様/宮城県
- ・柳川春子 様/福岡県
- ・大賀薬局 様/福岡県
- ・中村凱一 様/東京都
- ・サニーの会 河野寛子 様/京都府
- ・東流社 様/宮城県
- ・藤本慧恵 様/福岡県
- ・川本修作 様/福岡県

■13年8月以前にご寄付いただいた方(1号掲載漏れのため)

- ・伊地智均 様/奈良県
- ・小島宗三 様/宮城県
- ・ふくやま日本歌曲塾 様/広島県
- ・子どもにやさしいまちづくりネットワーク 様/福岡県
- ・みちくさのいえ 様/東京都
- ・カリア 様/フランス
- ・大館 様
- ・和泉市男女共同参画グループ ONESTEP 様/大阪府

<災害子ども支援センターの事業内容>

東日本大震災の発生により、困難を抱える子育て世帯・子ども・学校・幼稚園・保育所等を支援します。

1. 情報収集と提供 館内ラックに震災支援関連の情報を置いて提供しています。
2. 物資支援 震災の影響で困難を抱えている子育て世帯を対象に、物資提供を行っています。
3. 子育てに関する相談 災害子ども支援ネットワークみやぎは、様々な団体や個人で組織されており、多方面の専門家が加わっています。困難な問題に対して相談を受け付けています。
4. <ポルカ>への協力 被災した方々のお子さんの一時預かり<ポルカ>への協力も行っています。



<運営団体:災害子ども支援ネットワークみやぎ> 住所:〒981-0954 仙台市青葉区川平 1-16-5 幼いゆ 202

TEL:022-279-7239 MAIL:saigai_kodomo@yahoo.co.jp HP: http://saigai-kodomo.org/

募金振込口座:「災害子ども支援ネットワークみやぎ」

1. 郵便振替口座 02240-3-125954
2. ゆうちよ銀行 店名 229 店番 229 当座 0125954

